

令和 8 年度 第 3 回 長浜市下水道事業審議会 会議録

日 時：令和 8 年 9 月 25 日(金) 9 時 30 分から11 時 10 分まで

会 場：長浜市役所 5 階 5-A 会議室

出席者：委員 5 名

横山幸司会長、福永忠宣委員、前田喜代次委員、

筑田利美委員、服部貴美代委員

事務局

今庄下水道事業部長、西川下水道事業部次長、浅井下水道施設課長

他下水道担当職員8名

進行：西川下水道事業部次長

1. 開会(省略)

2. 下水道事業部長あいさつ(省略)

3. 会議の公開について

法令等の規定が存在せず、その他非公開とする正当な理由もないことから、公開とする。

4. 議事

(1)第2次長浜市下水道ビジョンの改定について【資料 1-1、1-2、1-3】

事務局から「第2次長浜市下水道ビジョンの改定について【資料 1-3】」に基づき説明

説明の後、次のような質疑がありました。

委員	農業集落排水施設から公共下水道へ接続した際、引き継ぐ資産はなにか。
事務局	処理施設本体は引き継がないが、配管、マンホールポンプ等の関連設備を引き継ぐことになる。
委員	その引き継いだ資産を固定資産として組み込み、減価償却するということか。
事務局	当時整備した価格を基に耐用年数を勘案し、帳簿上の残存価格を引き継ぐことになる。
委員	接続に伴い不要となった従来の農業集落排水処理施設を撤去する際、その撤去費用は公共下水道事業会計で負担するのか。
事務局	撤去費用の負担区分については、今後、財政部局と協議して決定していく。

(2)長浜市下水道耐震化計画の策定について【資料 2-1、2-2】

事務局から「長浜市下水道耐震化計画の策定について【資料 2-2】」に基づき説明

説明の後、次のような質疑がありました。

委員	本計画は基本的に震度7レベルを想定するのか。
事務局	震度 6 強から 7 レベルを想定した計画とする。
委員	マンホールトイレは1施設当たり何基を想定しているのか。
事務局	施設の規模にもよるが、1施設当たり 20 基を想定している。
委員	第2次長浜市下水道ビジョンの改定にて、余呉地域の農業集落排水から公共下水道への接続は行うとのことだが、この耐震化計画に余呉地域は含まれ

	ないのか。
事務局	余呉地域について、令和 8 年度から接続工事の設計には着手しているが、まだ工事時期を明確化できないため、時期が確定した段階で本計画に組み込んでいく。

(3) 令和7年度下水道事業決算報告について【資料 3】

事務局から「令和7年度下水道事業決算報告について【資料 3】」に基づき説明

説明の後、次のような質疑がありました。

委員	資本費平準化債の利息分に対し、50%の交付税が措置されるという理解でよいのか。
事務局	元金については交付税措置がないが、利息については2分の1が交付税措置の対象となる。
委員	今後の資本費平準化債の借入額及び借入年数はどうなるのか。
事務局	今後の資本費平準化債の活用については、財政部局と協議、検討していく。
委員	今後の料金改定についてはどうか。
事務局	今後、調整や検討が必要であると考えている。

5. 閉会(省略)